

2重ルーター環境確認、対応方法について

2重ルーターだと、そとでもテレビの外出先での視聴ができなくなります。

■ 2重ルーターかどうかの確認方法

iPhoneの無料アプリで、

「Trace Route」とか「Free Trace」と言うアプリがあります。

これは、自分のiPhoneが、

どんな経路で目的のサイトまでたどり着くかを調べるツールです。

どちらのアプリも起動したら、目的のサイトを入力する画面になります。

ここで入力する目的のサイトは、実在するホームページなら何でも良いですが、弊社のサイトの「www.vpt.jp」を入れてみてください。以下が実行した結果です。



「Trace Route」の実行結果



「Free Trace」の実行結果

どちらも同じ結果です。ここで重要なポイントは、2番目の情報です。

1番目は、自分が接続されているネットワークのアドレスで、

2番目が自分のルーターが接続しているネットワークのアドレスです。

2番目のアドレスが、「192.168.xxx,xxx」だと、2重ルーターになっています。

xxx.xxxはいくつになっても同じです。

192.168は、ローカルアドレスと言って自宅内で使用されるアドレスで、外から接続できないアドレスです。

上記の実行例では、「163.139.100.215」になっていますので、

ローカルアドレスでは無いから2重ルーターの状態では無いということになります。

192.168以外にもローカルアドレスはありますが、特別な設定をしない限り、192.168になっています。

もし、2重ルーターになっていたら、
そとでもテレビが外出先から視聴できないだけでなく、
アクセスが遅くなるなどのデメリットも多いので、
この状態は解消したほうが良いと思います。
解消方法は、2重ルーターについてのサイトでも説明されていますが、
iPhoneなどを接続している無線ルーターの設定を、
ルーターモードからブリッジモードに変更します。

各社の無線ルーターでは、このブリッジモードと言う名称では無く、
APモードと言う場合もあります。

多くの無線ルーターでは、このモードの設定は自動になっていて、
2重ルーターにならないようになっていますが、
無線ルーターの背面か底に、設定スイッチがあり、
そのスイッチをブリッジ（AP）モードにしておく方が確実です。
モードを変えて、無線ルーターの電源を入れ直すか、再起動を行ってください。
これで、2重ルーターは解消できると思います。